

～ All for one, One for all. ～

ヤコブの手紙

第一章 一四～一六節

人が誘惑に陥るのは、それぞれ、欲に引かれ、さわれるからである。欲がはらんで罪を生み、罪が熟して死を生み出す。愛する兄弟たちよ。思い違いをしてはいけない。

光 の 家

THE LIGHT HOUSE FOR THE BLIND

視覚障害者総合福祉施設
東京光の家会報

— 192 号 —

2017 年 8 月 1 日発行



いよいよ、光の家夏祭りがはじまるぞ～！ドン！！（栄光園の利用者）

会 報 五 言

一・人は天使にも、サタン（悪魔）にもなる。同じ一つの口から聖なる愛の言も出るが、汚い憎しみの言も出る。

一・諸道徳の低下はどこにその要因があるのか。教育にか、政治にか、官僚機構にか。いや、やはり神を離れた人間の罪性にある。

一・真理・真実を求める風潮がいつとはなしに消えた。他者に仕える自己犠牲の精神も失せてしまった。

一・誰も彼もが自陣の利益のみを計る。でも聖書は言う「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ」と。自らの利益のみ計っても世の中良くならない。

一・自分が良く生きるには他者も良く生きなければならぬ。自己の幸福は、他者の幸福の度合いにも左右される。これが人生である。

共に障害を負う 皆さんの幸せを求めて

社会福祉法人東京光の家 評議員

山下 勉



私たちは、障害者福祉の歩みをさせて頂いてきていますが東京光の家の皆さんの福祉の働きの歴史の半分の年月の浅い社会施設福祉の年数を漸くにして歩んできている者です。しかもわが国も大戦後戦災孤児の児童福祉法が実施されてから福祉への関心を寄せた者です。

私たちは青梅市内に聖明園という視力障害者の高齢者福祉施設がありますが且つて、市内に数ヶ所の福祉入所施設の時代に施設長会を定例に開いて本間昭雄聖明園理事長先生とも交流が増し東京光の家の視力障害者福祉施設の話ができましたが高齢者視力障害と障害の発生時期が違い体験上からも心理的違いが発生してきていることを察し、障害者福祉に関わる立場としても視力障害の皆さんの心への満しの協力は周りの者の理解の充実が広まってこそ成されていくように思います。社会の動きの中で、はつきりしていることの一つとしてわが国の高齢者の生存率の高まりであり視力機能の低下した人々の増加でそのために広く社会の中

で視力関係への関心の高まりが必要と思われまます。且つてキリスト教協議会の障害者と教会問題委員会メンバーで渡米したことがありその中の一員に加わり同行した時の体験ですがオハイオ州のキャンプ場を利用していた時多くのハイスクール生の一団と出会った時のことです。私たち日本の障害者と教会問題委員に目をとめその中の夫人与同行した全旨の障害の方に若い学生たちに気づいたことをなんでもよいから直接お話を頂きたいとの依頼がありこれを受け、全旨の不自由さは当然ですが心の目は鮮明に働いて日本の大学で現在学生たちに教える立場にあつて感謝をしているとの主旨の言葉を語られました。がキャンプ場で偶然の出会いにもかかわらず少しの時間を利用して学生達に視力障害の外国人から直接聞けた言葉が短い言葉であっても教材となつていた状況が見うけられ旅の思い出として

強く印象に残っています。いろいろと障害を負う人と健康者との出会いは社会的にも大切ですが東京光の家の利用者の皆さんが社会の人々との触れあいを通していろいろ気づきを与え現状そのものが社会の人々に教材役をはたされていると思ひます。

全国にキリスト教関係者による朝拝会というお祈りの組織が超党派でできていますが私たちの祈りの集いも各教会から毎月第一土曜日に午前六時三〇分から兄弟姉妹が集い四八六回を今月までに重ね各教会の現況や証しそして祈りの課題等が発言されてきていますが私たちの集いには、東京光の家の横引公一評議員に毎回導かれ東京光の家の現況等共に語り祈つて欲しい内容をあげ俤友の皆さんに長年お祈りの協力をお願いしてきました。

今後も障害者施設の先輩としてご教導お願いして失礼させて頂きます。

地域の方々に支えられた 旭が丘ふれあい夏祭り

日時：七月三日（土） 会場：旭が丘東公園



かき氷 いかがですか～！



地域の子供達もたくさん来ました！！

地域の方やボランティアのご協力を頂き、今年も盛大に夏祭りを行うことが出来ました。企画については五月より利用者、職員の委員で話し合いを行い「地域の方に喜ばれるお祭り」を第二に考えました。模擬店はクレール、プロールやベビーカーステラ等の新メニューを加えて全二八種類。ゲームコーナーはヨーヨー釣り、スーパースポーツ等五種類

で小さなお子様にも喜ばれる内容でした。又、二〇年以上もお祭りを盛り上げて頂いている校成太鼓、豊田囃子保存会、盆踊りの東豊田婦人会の方々の参加やカラオケ、ダンス、光バンドの演奏と充実した時間を過ごすことが出来たと思います。最後に行った花火が夏の夜空を鮮やかに照らしていました。（夏祭り委員長 木戸場 健二）



「巨大パイナップル」で最優秀賞を受賞した清水峰男さん

授賞式では最優秀賞の賞状とトロフィーを頂き、昨年度の努力賞を超える賞を頂くことができた喜びを感じていました。

第三回 東京都障害者総合美術展
最優秀賞を
受賞しました
於 西武池袋本店 特設会場

新法人役員

理事長

田中 亮治

常務理事

石渡 健太郎

理事

相澤 忠一

亀岡 寛治

篠崎 友昭

杉山 吉昭

松本 栄二

（五十音順）

監事

白井 富士夫

藤田 洋

顧問

杉山 閑男

議員

安藤 瑞子

岩島 幸清

梅田 俊武

加藤 保和

佐川 義和

山下 勝一

横山 勉

（五十音順）

新生園

雨の中の自然体験

期間…六月二三日(火)～一五日(木)
行き先…栃木県那須方面

今年度の旅行は体験を主に取り入れた内容で実施されました。那須平成の森のハイキング、餃子作り、クッキー作りを三日に分けて体験し、これらの体験の中で最も記憶に残ったのは雨の中のハイキングでした。那須平成の森は、御用邸の一部が一般に開放された森で、国内固有の動植物が厳密に管理されている森です。小雨が降り、標高も高いため気温は一五度程度で肌寒さを感じる中、雨合羽を着てガイドの案内で森を散策しました。獣道といってよいような笹を刈り取った木の根が這う小道を歩いていきました。森の奥へ進むと四阿があり、ツキノワグマの毛皮が用意されていました。硬い毛、鋭い爪や歯など触りクマの大きさなどを感じていました。



職員の助けを借りずに自分の力で歩きました

足元の笹を刈り取っておらず自然そのままの状態です。希望者のみですが、ロープを頼りに職員の手助けなしに、一人で歩いてみようということでした。挑戦したいという利用者が多数おり、利用者の力だけで歩ききることができました。職員に頼らず歩ききった利用者は達成感に満ちた表情をしており、とても頼もしく感じました。

(光の家新生園 訓練課

南場 徹正)

栄光園

色々な乗り物と世界遺産を満喫

期間…一班六月二三日(木)～二四日(土)
二班六月二九日(木)～七月一日(土)
行き先…栃木県日光方面

今回の二泊旅行は「電車も満喫したい!」との利用者の希望から電車に乗って鬼怒川温泉へ行く旅となりました。

一日目は東京スカイツリーへ行きました。地上から三五〇mまで約五〇秒で一気にエレベーターで上がり、東京の街を一望に一同感動していました。昼食はそれぞれ好きな食事を堪能し、その後、東京スカイツリー駅より今年四月から運航開始した新車両「リバティ」に乗り、鬼怒川温泉へ向かいました。新しい車両の匂いや、静かな音など満喫しました。

二日目は世界遺産の日光東照宮へ。ガイドのわかりやすい説明を聞きながら、きれいになった陽明門などを見学しました。そして「鳴き龍」の声に耳を澄まし、急な階段にも負けず、東

照宮の雰囲気味わうことができました。

最終日は「わたらせ渓谷鐵道」のトロック電車に乗りました。初夏の風を感じながら、電車の中でのお弁当は最高でした。梅雨の合間を縫うように両日とも天気に恵まれ、様々な乗り物とおいしい食事に大満足の楽しい旅行となりました。

(光の家栄光園 就労支援課

主任 浅井 紗和)



しゅっぱーつ! 進行!

神愛園

日帰り旅行（山梨の旅）

期間…一班六月一五日（木） 二班六月一六日（金）
行き先…山梨県勝沼方面

神愛園で初の試みである、日帰り旅行を山梨県の勝沼で行いました。当日は、梅雨時期にも関わらず「日頃の行いが良いから！」と、お決まりのセリフが自然と出てしまうような晴天に恵まりました。

勝沼に着くと、自然広がる素晴らしい環境で、昼食はバーベキューを行い、高齢の利用者は心配でしたが、晴天と大自然が最高のスパイスとなり、会話や食事 auch 進み、開放感あふれる食事に皆様とても満足そうでした。サクラランボ狩りでは、利用者が満面の笑顔で、とてもおいしそうに沢山食べる姿が印象的でありました。

日帰り旅行は、一泊するには体力面で不安がある利用者に配慮し企画されたものです。サクラランボ狩りと昼食を軸にして、

合間にしっかりと休憩をとることにより、旅行を楽しむことができました。

帰園後、利用者から「また来年も行きたいね。」と職員冥利に尽きる言葉を頂きうれしく思ひ、この企画に参加させていだいたことに感謝しております。

（光の家神愛園 支援課

藤原 幸太）



私の採ったサクラランボ甘いのよ～

就労ホーム

NHKスタジオパークに行ってきました

期間…六月二日（木）
行き先…渋谷方面

外出行事当日は、雨が心配でしたが、皆の願いが通じたのか、当日は晴れの中出発する事が出来ました。

まずは、渋谷の食べ放題のお店でピザやカレーライス、ポテト等沢山の種類の中から、好きなメニューを選び、お腹いっぱい昼食を食べました。

昼食後は、皆が楽しみにしていた、NHKスタジオパークの見学です。施設に入ると、人気キャラクター「ドーもくん」のお出迎えで、記念撮影や握手と大興奮でした。

館内は、ニュースキャスターの体験が出来るブース、大河ドラマや朝の連続小説の衣装や小道具の展示、アニメ番組のアフレコ体験等、様々なブースがありました。中でも「おかあさんといっしょ」のブースが一番人

気でした。歌のお兄さんとお姉さんと大画面で歌ったり、体操したりと大はしゃぎでした。

馴染みのあるテレビ番組に触れ、楽しい一時を過ごしました。仕事の合間にリフレッシュし、仲間達と楽しい思い出が出来た行事でした。

（光の家就労ホーム

就労支援課 清水 秋奈）



「ドーもくん」と一緒♪

平成二九年度 人事院介護等実地体験研修

研修期間：五月二十九日（月）～六月二日（金）



今年も光の家では「介護等実地体験研修」の受け入れを行いました。これは人事院公務員研修所による初任行政研修の一環として実施されるもので、研修生は中央省庁にキャリアとして採用された将来を期待される方々です。今回は四名が光の家を訪れ、外出行事のハイキングや、就労支援、作業訓練

等に参加、様々な実地体験をして頂きました。慣れない福祉施設での研修ですが、利用者の皆さんの明るさに話も弾み、積極的に研修に参加されていました。利用者や職員との交流を通して学んだことを、今後の業務に役立てて頂けたなら幸いです。研修生の皆さんのご活躍をお祈り致しております。



利用者と楽しい交流ができました♪



左から 文部科学省の太田雄嵩さん、農林水産省の鈴木なな子さん、厚生労働省の堤俊太郎さん、会計検査院の浮田陽一さん

第40回 東京光の家

チャリティー
バザーに

物品提供を



東京光の家のチャリティーバザーに多くの皆様のご協力をお願いいたします。

★期日 一〇月九日（月）

体育の日 一〇時より

★会場 旭が丘東公園

（東京光の家前）

★提供品についての希望

日用品・おもちゃ・文具・雑貨品・食器・食品・衣料品（新品同様のもの）・古本・CD・DVD等

★お断りしているもの

家具・中古の電気製品・布団・雛人形・五月人形・ゴルフセット・スキー等

★提供品受付期間

九月末頃まで

※ご連絡頂ければ回収にお伺い致します（多摩地区のみ）。

※尚、当日にお手伝いをしていただけるボランティアの方達を募集しています。

第7回 光の家オープンハウス

～見えない人のくらし～

光の家に来ませんか

ミニ点字教室や、アイマスクをした卓球など、楽しく体験をしていただける企画を用意しています。視覚障害の方の感覚や気持ち、くらし方などを少し理解することができるのではないのでしょうか。

当日、お好きな時間にご来園ください。



ミニ点字教室

【日時】

平成29年9月9日（土）10時～16時

※入退場自由

【会場】

東京光の家 地域交流センター1階

【お問い合わせ】

東京光の家 地域貢献活動室

TEL：042-581-2340

第 18 回 東京都障害者スポーツ大会 メダル数

	参加者数	金	銀	銅	計
光の家神愛園	8	4	2	0	6
光の家栄光園	29	13	16	11	40
光の家新生園	59	19	19	17	55
光の家就労ホーム	18	4	5	4	13
合 計	114	40	42	32	114

「東京都障害者スポーツ大会」に光の家から多くの利用者が参加しました。サウンドテーブルテニス、砲丸投げ、立ち幅跳び、ジャベリックスローなど様々な陸上競技に挑戦しました。

日頃の練習の成果を発揮することができ、多くのメダルを誇らしげに持ち帰ることができました。

第一八回 東京都障害者スポーツ大会

サウンドテーブルテニス
陸上競技の部（知的障害）
陸上競技の部（身体障害）

五月二日（日）
五月二八日（日）
六月三日（土）



遠くに飛べ！



よーい、ドン！



メダル獲得にガッツポーズ！！



飛ばすぞ〜〜〜〜！！

寄付者名簿

平成二九年四月二六日〜七月五日

社会福祉法人東京都共同募金会
会長 三村 明夫 様

地域配分（B配分）

点字タイプライター購入資金 二五万円
点字カードプレス機購入資金 二五万円

城山鶏園 加藤 奉文 様

卵 五七・五 kg

船橋敬様 枝豆

一五 kg

坂本武様 玉ねぎ

二・五 kg

綾木潔様 スイカ

二玉

土屋正和様 さくらんぼ

四・五 kg

岩井正義様 純子様

にんじん 一七 kg

中西登三男様 スイカ

二玉

小西妙子様 バナナ

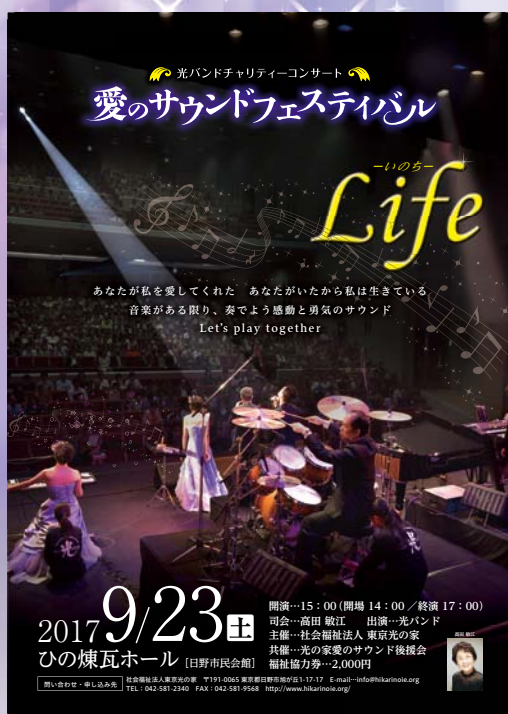
二五 kg

大岩 妙子様 点字聖書

三四冊

※紙面の写真は、すべてご本人の許可を得て掲載させて頂きました。

光バンドチャリティーコンサート 愛のサウンドフェスティバル



■日時：平成二九年九月三日(土)
開場一四時〇〇分・開演一五時〇〇分

■会場：ひの煉瓦ホール(日野市民会館)
東京都日野市神明二二二

■交通：J R中央線日野駅より徒歩一五分
バス：J R中央線日野駅から「高幡不動駅」行き、
または京王線高幡不動駅から「日野駅」行きに乗り、
「日野市役所」バス停下車

■福祉協力券：一枚二、〇〇〇円

■司会：高田 敏江(女優)

■お問い合わせ先：社会福祉法人 東京光の家

電話 〇四二五八二二三四〇

◎このコンサートの売上金の一部を福祉団体に寄付致します。



栃木県アイバンク40周年記念コンサート(宇都宮市)

栃木県アイバンク40周年記念

光バンドチャリティーコンサート

日時：七月一六日(日)

会場：宇都宮市文化会館大ホール

光バンドが、公益財団法人
栃木県アイバンク四〇周年記念
チャリティーコンサートにご招待い
ただきました。実はこちらには
一〇年前の三〇周年記念の際に
も、同じ宇都宮市文化会館で演
奏をさせていただいています。こ
の会場は今年四月にリニューアル
ルオープンしたということとど
てもきれいになっていました。

当日、宇都宮は三〇度を超え
る暑さの中でしたが、一二〇〇人
以上の方が来られたということ
で、「津軽平野」や「今を生きて」
など演奏をして多くの拍手や手
拍子をいただき、とても盛り上
がり、その様子は舞台上の演奏
している光バンドのメンバーにも
伝わったようで彼らも大変喜ん
でいました。

(サウンドトレーニング
山本 誠太郎)

発行 一九九一〇〇六五

東京都日野市旭が丘一七七一七

社会福祉法人 東京光の家

電話 〇四二五八二二三四〇
FAX 〇四二五八二九五六八